

## プロ野球長野県出身選手の紹介（25年版）

上原 昇（2組）

今年もプロ野球の開幕（3/28）が近づいてきました。

大谷、山本、佐々木たち MLB（メジャーリーグベースボール）の日本人選手が話題を集めていますが、日本のプロ野球も楽しみです。

毎年この時期、長野県出身選手のプレイヤーたちを紹介しています。

名鑑を繰りながら、プロの世界で活躍する厳しさを目の当たりにしています。

長野県は昔から野球が盛んな（強い）県ではありませんが、今季も 11 人のうち何人か期待の選手がいますので、活躍して欲しいものです。

以下は、氏名、所属球団、背番号、ポジション、年齢、在籍年数、出身地、経歴、コメントの順で紹介していきます。出典は「プロ野球全選手名鑑 2025」（ミカド発行）によります。

写真は昨季一軍出場実績のある選手に限ります。

- 1) 直江大輔、巨人、054、投手、25 歳、7 年、長野市、松商学園-19 年巨人 DRAFT3 位、昨季は 1 軍登板無しで終わる。このまま終わるか、他の球団にトレードか正念場
- 2) 笹原操希、巨人、009、外野手、21 歳、4 年、長野市、上田西高-23 年巨人 D 育成 4 位、昨季は二軍で 48 試合出場、今季は支配下登録を狙う
- 3) 高寺望夢、阪神、67、内野手、23 歳、5 年、上田市、上田西高-21 年阪神 D7 位、昨季はウエスタンリーグ最多安打を記録、今季は一軍での活躍を期待
- 4) 牧秀悟、横浜、2、内野手、27 歳、5 年、中野市、松本第一高-中大 21 年横浜 D2 位、昨季は 26 年ぶりの日本一に貢献、ハマの若大将が球界を代表する選手に成長、今季は首位打者のタイトル獲得に期待



- 5) 内田湘大、広島、63、内野手、21 歳、3 年、南佐久郡小海町、利根高-23 年広島 D2 位、昨季は最終戦（10/5）で一軍初出場、初安打を記録、今季一軍で活躍するか



- 6) 赤羽由紘、ヤクルト、00、内野手、25歳、5年、松本市、日本ウレチ筑北高-信濃グランドーヤクルト 21年D育成2位、昨季は一軍36試合に出場し14安打、2本塁打、今季は一軍でのコンスタントな活躍を期待



- 7) 権田琉成、オリックス、98、投手、25歳、2年目、長野市、上田西高-明星大-TDK-24年オリックスD7位、昨季は一軍登板無し、二軍で31試合出場、今季は勝負の年

- 8) 横山聖哉、オリックス、34、内野手、20歳、2年、上田市、上田西高-24年オリックスD1位、昨季はルーキーで一軍11試合に出場し6安打、将来の主力を目指し精進を



- 9) 水上由伸、西武、69、投手、27歳、5年、帝京三高-四国学院大-21年西武D育成5位、昨季は1勝のみで終わる、22年新人王の今季復活なるか



- 10) 宮澤太成、西武、117、投手、26歳、2年、長野市、長野高-北大-徳島インデペンディックス-24年西武D5位、昨季は一軍出場無し、異色の国立大卒の一軍登板は見られるか

- 11) ウメビュオ オケム明、西武、139、外野手、19歳、1年、松本市、旭川志峯高-25年西武育成D7位、父親がナイジェリア人、母親が日本人、高校では4番を、1年目でアピールできるか

以上